

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373300652
事業所名	グループホーム 百楽苑

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 日常の散歩の中で、公園へ行った時や保育園の前を通ったときに挨拶を交わしている。地域の防災訓練に参加したり、お相撲さんと三谷保育園児との交流会で地域の人がホームへ来訪している。認知症カフェを法人として開催し、地域の参加が多数あった。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回行われ、市の職員や包括支援センター職員もほぼ毎回出席している。毎回4月には事業計画を伝え、出席者からは地域の行事の情報を得ている。ホームの屋外掲示板の活用についても話し合っている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 管理者は包括支援センター主催の「認知症サポーター講習」の講師をしたり、「がまごおり認知症家族の交流会」に参加したりして連携を取っている。また、事業者交流会（ケアマネ部会）や市民病院で行われる「ケアマネ研究会」に出席して、情報交換を行っている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族交流会を年1回開催し、おやつを一緒に作ったり、おたのしみコーナーにチャレンジしてもらったりと工夫をして交流の場を楽しんでもらっている。サービス向上のためのアンケート調査を行い、結果を家族に伝えている。「ばんざい百楽新聞」と法人の「峠の我が家」を毎月家族に送付し、法人全体の行事などの様子を伝えている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎				